

令和5年度

# 朝霞市ふれあい推進事業

## 第3回推進委員会

令和6年2月15日（木）午後5時30分から

朝霞市役所 501会議室

朝霞市教育委員会

# 令和5年度朝霞市ふれあい推進事業第3回推進委員会

## 資料

令和5年度朝霞市ふれあい推進事業推進委員会名簿・・・・・・・・P2

令和5年度朝霞市ふれあい推進事業 決算・・・・・・・・P3

実施報告書・・・・・・・・P4～

① 第一中学校区における事業について・・・・・・・・P4

② 第二中学校区における事業について・・・・・・・・P6

③ 第三中学校区における事業について・・・・・・・・P11

④ 第四中学校区における事業について・・・・・・・・P15

⑤ 第五中学校区における事業について・・・・・・・・P17

令和5年度朝霞市ふれあい推進事業推進委員会名簿（敬称略）

	所属団体	役職名	氏名	備考（◎委員長 ○副委員長）
1	自治会連合会	会長	松尾 哲	◎委員長
2	子ども会連合会	会長	渡邊 俊夫	○副委員長
3	老人クラブ連合会	会長	獅子倉 康治	
4	文化協会	幹事	加藤 三郎	
5	体育協会	会長	石原 茂	
6	レクリエーション協会	理事	栗原 清年	
7	青少年育成市民会議	副会長	金子 智恵子	
8	スポーツ少年団	本部長	松井 弘	
9	民生委員児童委員協議会	会長	土佐 隆子	
10	商工会	理事	金子 晃巳	
11	東洋大学	事務課長	—	2024年4月以降、朝霞キャンパス再開後再就任
12	社会福祉協議会	常務理事	渡辺 淳史	
13	青少年相談員協議会	書記	富樫 瞭詠	
14	保護司会朝霞支部	支部長	須田 忠夫	
15	朝霞警察署	生活安全課課長代理	岩上 和弘	
16	県立朝霞高等学校	校長	久住 毅	
17	県立朝霞西高等学校	校長	原 浩明	
18	朝霞第一中学校区実行委員会	委員長	太田 剛	朝霞第一小学校 PTA会長
19	朝霞第二中学校区実行委員会	委員長	細山 佳奈	朝霞第九小学校 学校・保護者連絡会 ふれあい文庫委員代表
20	朝霞第三中学校区実行委員会	委員長	菅原 慎也	朝霞第五小学校 PTA会長
21	朝霞第四中学校区実行委員会	委員長	植田 清美	朝霞第四中学校 父母と先生の会会長
22	朝霞第五中学校区実行委員会	委員長	片村 榮博	朝霞第三小学校 PTA会長
23	朝霞第一中学校区事務局	事務局長	金子 二郎	朝霞第一小学校長
24	朝霞第二中学校区事務局	事務局長	小林 美加	朝霞第九小学校長
25	朝霞第三中学校区事務局	事務局長	三好 正浩	朝霞第五小学校長
26	朝霞第四中学校区事務局	事務局長	稲泉 功	朝霞第四中学校長
27	朝霞第五中学校区事務局	事務局長	小島 孝之	朝霞第三小学校長

事務局（朝霞市教育委員会等）

1	生涯学習部長	神頭 勇	事務局長
2	学校教育部長	野口 邦彦	
3	こども・健康部こども未来課長	高橋 賢一郎	
4	生涯学習部次長兼生涯学習・スポーツ課長	堀川 政昭	
5	学校教育部教育指導課長	松本 欣巳	
6	生涯学習部生涯学習・スポーツ課課長補佐	渡辺 雄	
7	学校教育部教育指導課指導主事	金井 邦夫	

令和5年度 朝霞市ふれあい推進事業 決算（補助金25万円分）

	一中校区	二中校区	三中校区	四中校区	五中校区	合計
報償費 (講師謝金等)	0	0	0	0	202,770	202,770
旅費	0	0	0	200	0	200
需用費 (消耗品費、印刷費等)	225,797	211,808	204,808	231,320	37,980	911,713
役務費 (郵便、保険料)	24,203	38,192	8,400	18,480	9,250	98,525
使用料・賃借料	0	0	30,800	0	0	30,800
その他 三中：感染対策費 五中：協力団体補助金	0	0	5,992	0	0	5,992
合計	250,000	250,000	250,000	250,000	250,000	1,250,000

実施報告書

( 枚目 / 全 枚中 )

- 1 中学校区 朝霞第一中学校区  
2 実行委員長 氏名：太田 剛  
3 事務局 朝霞市立朝霞第一小学校  
4 取組の名称 令和5年度朝霞第一中学校区ふれあい推進事業  
5 実施日(期間) 令和5年10月29日(日)

- 6 実施場所 朝霞第一小学校 校庭、朝霞第四小学校 校庭、  
朝霞第六小学校 校庭

- 7 取組の概要 ※記録写真(デジカメのデータでも可)を添付願います

○各小・中学校及び各校区内町内会、各校PTAと連携し、児童・生徒が自宅付近や通学路、黒目川の河川敷の清掃、学校敷地内の花植え等の奉仕活動を地域の方々やPTAとともに行った。この活動により、相互の交流や地域のふれあいを深めることができた。

- 8 成果と課題

○コロナ禍前に行っていた「ふれあいフェスティバル」以外で何かできることはないかという昨年度の反省をもとに、今年度は地域と連携した清掃活動を実施することができた。

○小学校、中学校と地域町内会が、共に協力しあって奉仕活動に取り組んだことにより、一中校区についての理解をこれまで以上に深めることができた。また、同じ時間を共有したことから児童・生徒・保護者・地域の方々に一体感を生む取組となった。

△同じ一中校区内であっても、各町内会によって市の清掃活動への取り組み方が違うので、各学校が完全に統一した内容の取組をするには至らなかった。来年度は早い段階で町内会と打合せをしておくことでどの学校も統一した内容の取組になるようにする。

- 9 参加総人数 合計 703名 (①+②)

①一般参加者 (一般小計 631名)

(内訳) 小学生 291名、中学生 17名、保護者 323名

②役員 (役員小計 72名)

(内訳) 学校関係者 18名、PTA等関係者 32名、地域代表者等 20名  
民生委員児童委員代表者 1名、教育委員会 1名

※ 事業の内容が複数ある場合は、内容毎に実施報告書を作成すること。

【2023.10.29 朝霞第一中学校区ふれあい推進事業】 《当日の様子》



朝一小 通学路清掃



朝一小 参加賞引換え



朝一小 参加賞引換所前



朝一小 花苗植え



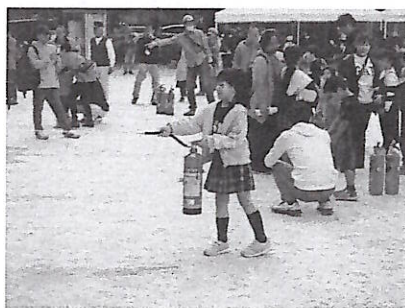
朝一小 黒目川清掃



宿町内会 炊き出し



宿町内会 炊き出し



宿町内会 消火訓練



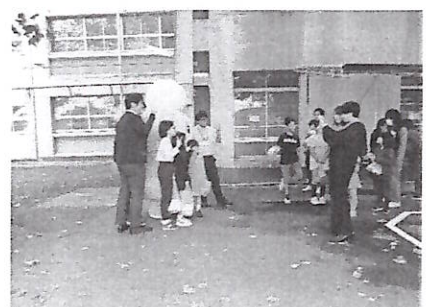
朝四小 参加賞引換え



朝四小 花苗植え



朝六小 ほぼたんがお出迎え



朝六小 ほぼたと写真撮影

実施報告書

(1枚目/全4枚中)

- 1 中学校区 朝霞第二中学校区  
2 実行委員長 氏名：細山 佳奈  
3 事務局 朝霞市立朝霞第九小学校  
4 取組の名称 「朝霞第二中校区ふれあいフェスティバル」  
5 実施日(期間) 令和 5年 11月 11日(土)

6 実施場所 朝霞市立朝霞第二中学校体育館・グラウンド他

7 取組の概要

① 地域の各種団体が日々の成果を発表する場

- 二中吹奏楽部演奏
- 二中鳴子演舞

② 二中部活動体験

- サッカー部・女子ソフトボール部・女子硬式テニス部・男子卓球部  
女子バスケットボール部・柔道部・吹奏楽部

③ 模擬店出店及び展示・体験

- 向山自治会：唐揚げ・フランクフルト・フライドポテト販売
- 岡町内会：焼きそば販売
- 朝霞第二小学校：ヨーヨー釣り
- 朝霞第七小学校：当てくじ
- 朝霞第二中学校：射的
- カインズ：ワークショップ「木製ミニクリスマスツリー」
- 民生委員：体験教室「塗り絵コーナー・折り紙で作るコマ」
- 朝志ヶ丘自治会：神輿担ぎ体験

## 8 成果と課題

### (1) 成果：

- ・朝霞第二中学校の吹奏楽部の演奏や鳴子演舞、部活動見学では、日頃の活動成果を披露することにより、地域の人々への親しみや活動への意識の高揚を図ることができた。
- ・自治会、地域、保護者、学校が連携して開催することにより、地域で子供を育てる意識が醸成できた。
- ・各自治体、民生委員、保護者、学校が協力して開催することで、地域間、世代間の親睦を深めることができた。
- ・どのお店でも、参加した多くの子供の喜ぶ姿がみられるのど、大盛況の催しとなった。

### (2) 課題

- ・開催時刻や、体育館行事と屋外行事の実施時刻に検討の余地がある。
- ・風が強くて、テントが立てられなかった。
- ・新館（民生委員・カインズ）の仕様について、事前確認等が必要。
- ・（雨天中止であったが）小雨の場合（途中の雨も）の開催判断が難しい。
- ・前日に準備作業ができるとよい。
- ・土曜日仕事の方もいるので、日曜日開催はできないか。
- ・朝二中校区以外へのポスター配付はできないか。

## 9 参加総人数 合計 700名（①+②）

### ①一般参加者（一般小計 641名）

（内訳）小学生 215名、中学生 213名、高校生以上 213名

### ②役員（役員小計 59名）

（内訳）学校関係者 10名、P T A等関係者 30名、地域代表者等 10名、  
民生委員児童委員代表者 3名、教育委員会 1名、その他 5名

※ 事業の内容が複数ある場合は、内容毎に実施報告書を作成すること。



※記録写真（デジカメのデータでも可）を添付願います

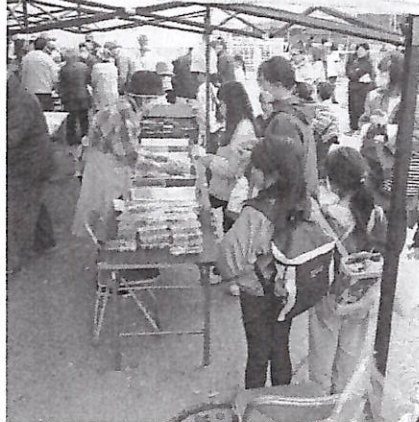
■ 二中吹奏楽部演奏



■ 二中鳴子演舞



■ 向山自治会：唐揚げ・フランクフルト・フライドポテト販売



■ 岡町内会：焼きそば販売



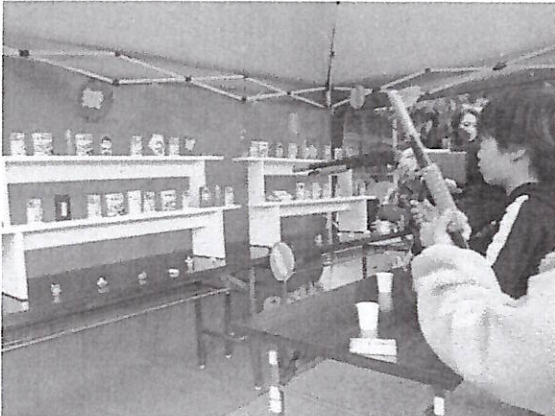
■ 朝霞第二小学校：ヨーヨー釣り



■ 朝霞第七小学校：当てくじ



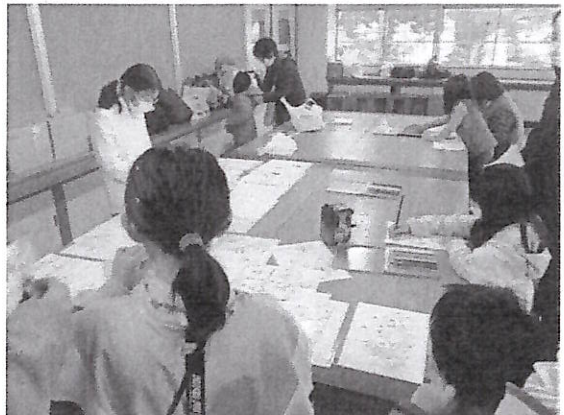
■ 朝霞第二中学校：射的



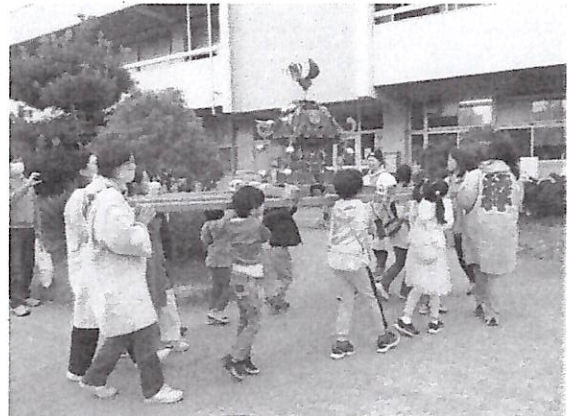
■カインズ：ワークショップ「木製ミニクリスマスツリー」



■民生委員：体験教室「塗り絵コーナー・折り紙で作るコマ」



■朝志ヶ丘自治会：神輿担ぎ体験

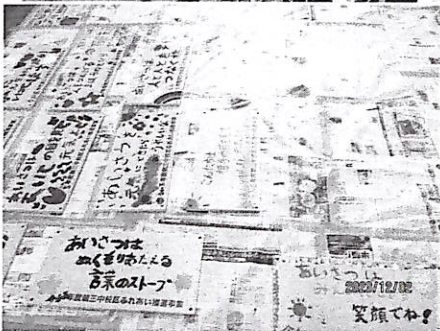
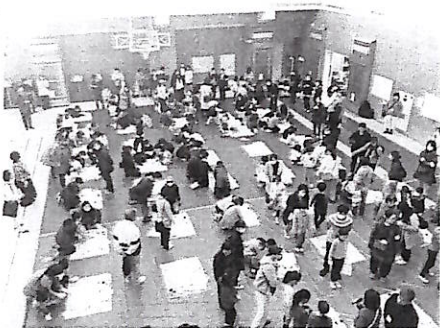


実施報告書

- 1 中学校区 朝霞第三中学校区
- 2 実行委員長 氏名：菅原 慎也
- 3 事務局 朝霞市立朝霞第五小学校
- 4 取組の名称 令和5年度朝霞第三中学校ふれあい推進事業
- 5 実施日(期間) 令和5年12月2日(土)

- 6 実施場所 朝霞市立朝霞第五小学校 体育館
- 7 取組の概要

- あいさつ運動看板製作 50枚
- ステージ発表
  - ・朝霞第五小学校 けやきっ子 (鳴子演舞)
  - ・朝霞第十小学校 うたの輪合唱団 (合唱)
  - ・朝霞第三中学校 みつばち (鳴子演舞)
  - ・朝霞第三中学校 吹奏楽団 (演奏)
- 朝霞第三中学校制服リサイクル



## 8 成果と課題

### ○成果

- ・11月ごろは他の催しがあり、12月の開催は正解だった。
- ・看板制作について、今年度は看板が50枚になったことにより、催し物が他になくてコンパクトで良かったと言える。
- ・制服リサイクル41組が参加、50着持ち帰っていただいた(無料)。
- ・楽器運搬費はトラックのサイズを小さくして、半日借り上げにしたなどで見積もりより安くなった。

### ○課題

- ・看板制作について、三中の体育館の方が広い。作業スペースの狭さに起因して、ブルーシートの購入に予算を割いても良いかもしれない。あつたらもっと看板制作にかかる時間がなく、慌しかったかもしれない。また、鉛筆を用意して、下書きをかけるようにしたが、消しゴムが足りなかった。
- ・参加人数について、全体参加人数が382人(各学校の催し子ども達の人数は含まない)。例年は三中に近い人が多かったからと推測。

### ○その他

- ・広報誌について

知名度向上のため広報誌の印刷を年明けに配布(A3の2つ折り両面カラー)予定。

広報誌の印刷部数 2,275枚 広報誌の内訳(児童数+教員数)

三中:699+63 五小:767+64 十小:595+57 五小の町内会用:30

写真に関しては使用許可など確認を進める。

- ・実行委員会については、夏休みの直前に第1回の開催では遅い。
- ・カレーなどが戻ってきたら予算は足りないかもしれない。

## 9 参加総人数 合計 382名(①+②)

### ①一般参加者(一般小計 339名)

(内訳)小学生 133名、中学生 33名、高校生 0名、その他 173名

### ②役員(役員小計 43名)

(内訳)学校関係者 8名、PTA等関係者 24名、地域代表者等 5名、  
民生委員児童委員代表者 3名、教育委員会 3名、  
その他 0名

令和5年度朝霞市ふれあい推進事業  
朝霞第三中学校区ふれあい推進事業実行委員会  
委員長(朝霞第五小学校PTA会長)菅原慎也

# 令和5年度 朝霞第三中学校区ふれあい推進事業報告



今年も黄色い看板  
作ったよ!

公園や学校、地域の住宅の壁など、市内で「黄色い看板」を見ることがありませんか？

これはふれあい推進事業 あいさつ運動キャンペーンで、子ども達が作ったもので、朝霞第三中学校の学区にのみ設置されている特別な看板です。子ども達が標語を考え、絵を描いています。今年度は50枚の「黄色いあいさつ看板」が出来上がりました。子ども達が思い思いに作ったこの看板、ぜひ探してみてくださいね。

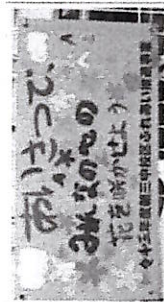
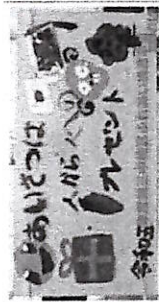
## 😊 ふれあいまいつり無事開催！

令和5年12月2日(土)、朝霞第三中学校区ふれあい推進事業「第21回ふれあいまいつり～あいさつ運動キャンペーン～」を実施しました。

今年度は朝霞第三中学校の体育館改修工事に伴い、例年とは異なり、朝霞第五小学校での開催となりました。ご協力くださった皆様、ご参加くださった皆様、ありがとうございました。

### ふれあい推進事業とは？

地域でみんなと一緒に協力して色々な活動をすることで、子どもたちが心地よく成長できる環境を作ろうとする活動です。朝霞第三中学校の学区では「あいさつ運動」の看板をみんなで作ることで明るい地域づくりに貢献しています。



## 😊 三制服リサイクルも同時開催♪

ふれあいまいつりと同日に朝霞三中PTA主催で、「三制服リサイクル」も開催しました。制服の譲渡は6年生を優先させて頂きましたが、下級生の子にも制服の試着をしてもらい「中学校生活が楽しみなった!」という声も聞けました。未来の三中生へのバトンの一つとして今後も続けたいと思います。

## 地域を 繋げてきた歴史 あいさつ看板 選手権!

平成14年に始まったこの活動で、これまでたくさんの「黄色いあいさつ看板」が生まれてきました。気にしてみると、たくさんの看板に出会えます。長い間地域を見守ってくれた歴史の看板を紹介します。

明るく照らしすぎて  
薄くなってしまったて賞



ポイ捨てを  
防止してくれたて賞



長い時間みんなを  
見守ってくれたて賞



※古い看板は徐々に新しいものに取り替えていますがお近くで劣化が気になる看板や、処分が難しい看板がありましたら、お手数ですが担当区間の学校までお知らせ頂ければ幸いです。

## 😊 実行委員会委員長ごあいさつ

2023年12月2日開催、朝霞第三中学校区ふれあい推進事業に沢山の皆様にご参加頂き、誠にありがとうございました。皆様のご協力により、素晴らしいあいさつ看板が完成し、各学校のステージ発表も披露でき無事終えることができました。

当日は不慣れなことでも行き届きの点が多々ございましたこと心よりお詫び申し上げます。今後も皆様のご意見を頂きながら、ふれあい推進事業のより良い運営を目指して参りますので今後とも宜しくお願ひ申し上げます。

R5年ふれあい実行委員長 菅原 慎也



## 各校のステージ発表

看板が乾くまでの待ち時間に、各学校からステージ発表がありました。見ごたえ、聞きごたえ抜群！！子どもたちの元気な姿に大いに盛り上がりました。



五小の鳴子チーム「けやきっ子」  
5・6年生による鳴子踊り



十小の合唱団「うたの輪」  
優しい歌声の合唱



三中の鳴子チーム「みつばち」  
力強い三中ソーラン



三中の「吹奏楽部」  
みんなが聞き惚れた壮大な演奏

まずは鉛筆で下書きから



標語もことばたちが  
考えています



お手伝いありがとうございます！



最年少の画伯です



みんな協力して描きます



ペンキを配る  
お手伝いもしてくれました！



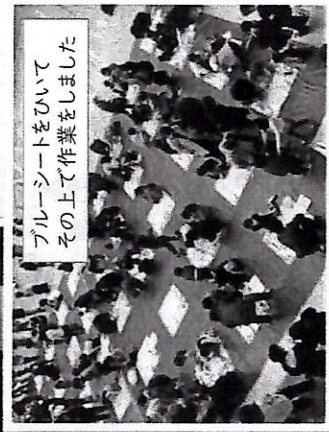
用意された3原色のペンキから  
きれいな色を作ってる子もいました



お友達と作業するもの楽しいよね



ブルーシートをひいて  
その上で作業をしました



出来上がったら  
並べて乾かします



# 第21回 ふれあ まつり

2023年12月2日

1 看板作り

2 朝霞五小 けやきっ子鳴子踊り

3 朝霞十小 うたの輪合唱

4 朝霞三中 みつばちソーラン

5 朝霞三中 吹奏楽部演奏

## 実施報告書

( 1 枚目 / 全 2 枚中 )

- 1 中学校区 朝霞第 四 中学校区  
 2 実行委員長 氏名: 植田 清美  
 3 事務局 朝霞市立朝霞第 四中 学校  
 4 取組の名称 ふれあいまつり  
 5 実施日(期間) 2023年 10月28日(土)

6 実施場所 朝霞第四中学校・朝霞第八小学校

7 取組の概要 ※記録写真(デジタルカメラのデータでも可)を添付願います

## 第12回ふれあいまつりの開催

令和4年度に引き続き、朝霞第四中学校、朝霞第八小学校を会場として第12回ふれあいまつりを開催した。

学校、生徒、保護者、町内会、近隣の高校が一体となり、今年度は、感染防止対策として密にならないように工夫しながら、体育館、校庭、校舎一階教室を利用し「くるみボタン作り」や「折り紙」などのモノづくり体験や卓球台を使った「ミニゲーム」、「ホットドック」「ポップコーン」「焼きそば」などの出店を行った。

また、近隣の高校によるダンスなど、ステージでの発表を実施した。

## 8 成果と課題

参加した生徒・児童、保護者、学校、町内会、近隣の高校が相互的に協力し合い笑顔溢れる「ふれあいまつり」だった。また、より安全に楽しめるおまつりになるように力を合わせて意見交換をする事で当日だけではなく運営内で学校、家庭、地域の「ふれあい」も生まれた。

当日はJ:COMの取材も入り、朝霞市だけではなく、ふれあい推進事業をより多くの地域に伝えることができた。

今後は参加者増加と共に起こりうる危険を取り除くべく、より安全に対する対策を強化していけるように検討していきたい。

9 参加総人数 合計 4340名 (①+②)① 一般参加者 (一般小計 4218名)(内訳) 小学生 1541名、中学生 606名、高校生 98名、その他 1973名② 役員 (役員小計 122名)(内訳) 学校関係者 14名、PTA等関係者 65名(スタッフ含)、地域代表者等 37名、  
民生委員児童委員代表者 2名、教育委員会 2名、その他 2名

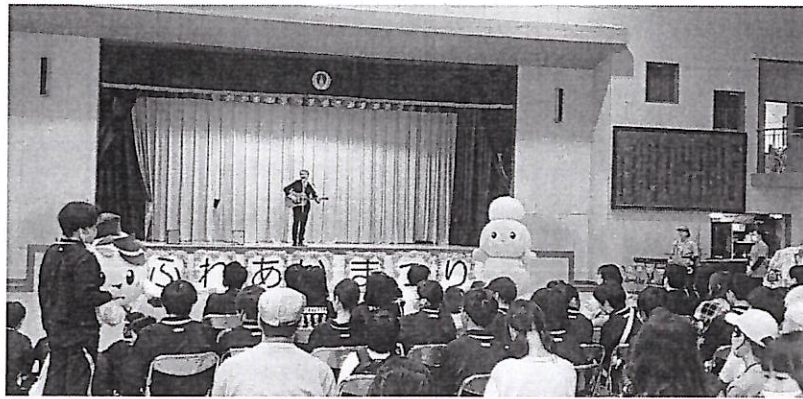
※ 事業の内容が複数ある場合は、内容毎に実施報告書を作成すること。



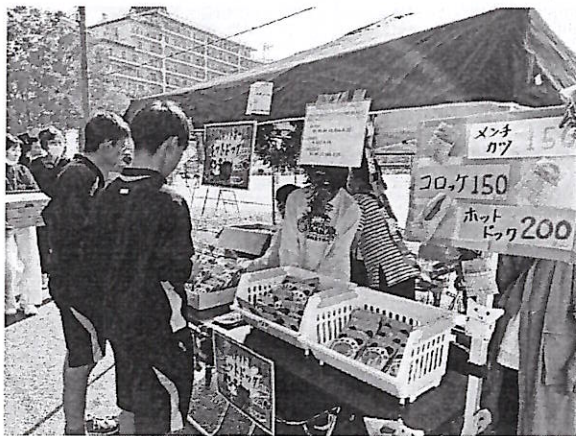
実施報告書

( 2 枚目 / 全 2 枚中 )

ステージの様子



飲食販売



参加した生徒たち



校庭の様子



実施報告書

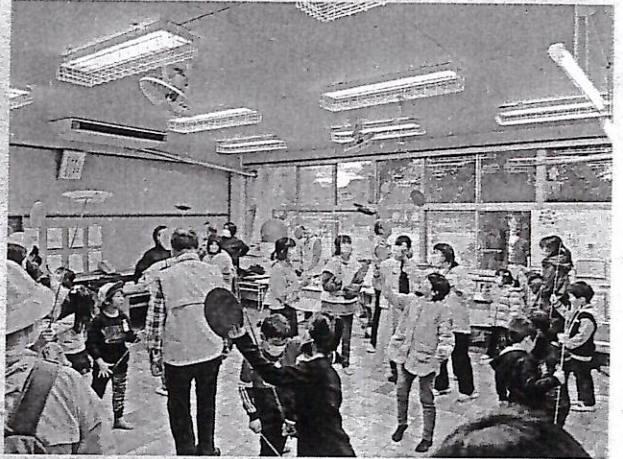
( 1 枚目 / 全 1 枚中 )

- 1 中学校区 朝霞第五中学校区
- 2 実行委員長 氏名：片村 榮博
- 3 事務局 朝霞市立朝霞第三小学校
- 4 取組の名称 朝霞第五中学校区ふれあいまつり “fun!fun!fun!”たのしいこといっぱい!
- 5 実施日(期間) 令和5年11月11日(土)
- 6 実施場所 朝霞市立朝霞第三小学校(校舎・校庭・体育館)
- 7 取組の概要 ※記録写真(デジタルカメラのデータでも可)を添付願います  
令和4年11月5日(土)、“**fun!fun!fun!18 たのしいこといっぱい!!**”をキャッチフレーズに朝霞第五中学校区のふれあい推進事業である第17回「ふれあいまつり」を開催した。
- =地域交流イベント=  
・ストラックアウト、バッティング体験 ・皿回し、けん玉  
・ぶんぶんゴマ ・ベーゴマ、めんこ ・大型絵本、紙芝居、謎解き、千本引き  
・工作キット配付 ・お菓子すくい・ふれあい動物園・たこ焼き・今川焼・フランクフルト  
・焼きそば、ラムネ販売 ・団子販売 ・地場産野菜販売 ・セブンイレブン出店  
・堆肥、花の配布 ・五中制服ジャージ販売 ・特別支援学級手作り品販売
- 8 成果と課題
- 協力団体も多く工夫しながら開催できた。多くの来場者で賑い、充実したまつりとなった。
  - 第五中学校と第三小学校の特別支援学級の児童生徒が交流し、協力してお店を出店することができ、体験活動として有意義なものとなった。また、小・中連携の良い機会ともなっている。
  - 電気を使用する店が多くなり、ブレーカーが落ちてしまったので電気の使用量を考慮する必要がある。
- 9 参加総人数 合計 1,328 名 (①+②)
- ① 一般参加者 (一般小計 1,110 名)
- (内訳) 小学生 690 名、中学生      名、小学校保護者 821 名、  
その他      名
- ② 役員 (役員小計 218 名)
- (内訳) 学校関係者 35 名、PTA等関係者 72 名、地域代表者等 105 名、  
民生委員児童委員代表者 2 名、教育委員会等 5 名

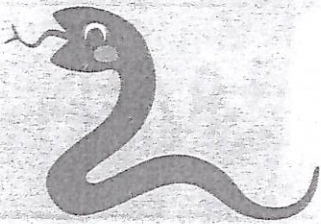
※ 事業の内容が複数ある場合は、内容毎に実施報告書を作成すること。

# ふれあい まつり

ふだん触れられない  
動物にも触れられて…。  
工作をしたり、  
お菓子を食べたり、  
友達と仲よく  
過ごしました。



ドキ  
ドキ



写真提供：たけのこ園